

スーパーコンピュータ運営委員会申合せ

令和4年2月18日

東北メディカル・メガバンク機構

スーパーコンピュータ運営委員会

東北メディカル・メガバンク機構スーパーコンピュータ利用内規第17条および、東北メディカル・メガバンク機構スーパーコンピュータ利用料内規第4条に基づき、スーパーコンピュータ（以下、「スパコン」という。）の利用に際し、必要な事項について下記のとおり申合せ

記

1. 研究課題単位で、利用区画ごとに、必要なリソース数もしくは、下記の推奨コースを申込利用する。

利用コース	CPU コア数 ※2	ディスク(TB) ※2	アカウント数 ※2	参考年間料金
トライアル (※1)	10	1	1	20,400 円
エントリー	50	1	1	63,600 円
ミディアム1	300	10	5	390,000 円
ミディアム2	500	30	5	678,000 円
ミディアム3	1,200	50	10	1,535,000 円
ヘビー	1,800	70	10	2,256,000 円

※1 トライアルでは、リソース数追加は不可。

※2 研究課題単位で利用可能なリソースの最大値は以下のとおりとする。

CPU コア数：3,000（50 ずつの追加とする）

ディスク量：200TB（200TB を超える利用については、相談に応じる）

アカウント数：30

2. 次の事項については、個別に運用を行うものとする。

(1) GWA Sセンターで受入れる共同研究

- ①データ返却の時点で相手先研究機関から利用申請を受付ける。原則として、利用開始日から翌月末までを暫定措置期間とする。
- ②暫定措置期間は、当該アカウントにGWA Sセンターからのアクセス権限を付与し、
 1. の利用可能なリソースの上限を適用しないものとする。
- ③暫定措置期間終了後、当該アカウントへのGWA Sセンターからのアクセス権限を削除し、
 1. の利用可能なリソースの上限を適用する。

(2) クライオ電子顕微鏡のオプションによるスパコン利用

利用可能なリソースおよびスパコン利用料は、クライオ電子顕微鏡利用内規に定めるところによるものとする。

3. データ持ち込みの目的による UnitA の利用については、下記のリソースを割り当て、UnitA の利用料は全額免除とする。

CPU コア数	ディスク(TB)	アカウント数
0	1	上限 30

4. 本申合せの改正は、スーパーコンピュータ運営委員会の審議を経るものとする。

以上